

## 第2次和光市環境基本計画実行計画【改訂版】実施状況調査における和光市環境づくり市民会議からの意見等

会員からの意見提出者 3名

箇所	意見（要約）	対応
番号 1	緑の調査結果の他所との比較は、地球温暖化に対応して、益々その重要性を増しており、何か良い代替指標の目途は立っているか。	他の自治体の事例では「緑地率」を使用している例が多く、「緑地率」が代替指標の候補の一つとして検討していくことになるものと考えております。
番号 2 番号 5 番号 7 番号 8	公有地化等の財源確保は、多様な手段を創出する必要がある、課題・問題点、今後の方向性で述べられている内容では、全く不十分。国や県からの予算確保、地権者の理解増進と相続問題のサポートなど、財源および法的対応の研究が不可欠。土地が売却される際の購入価格や長期での支払い方法の設定などの施策の研究・実施が不可欠。	第3次和光市環境基本計画実行計画での取組において、参考とさせていただきます。
番号 6	大坂ふれあいの森が、協働事業のふれあいの森として管理運営されるようになったことは高く評価できる。今後もふれあいの森として利用することができる持続性が重要。隣接地の緑地が宅地化されたことは大変残念。隣接地を都市公園化し、ふれあいの森と一体となった素晴らしい公園にする機会が失われた。	大坂ふれあいの森においては、新たに導入した協働型管理を継続していくことが重要であると考えております。
番号 9 番号 11 番号 18 の一部 番号 25 番号 27 番号 29 番号 37	令和2年度を取組状況の評価、令和2年度までの目標に対する達成度及び施策の継続の3項目間で評価等の整合性に釈然としない施策があるので、追加説明願いたい。	番号9については、令和2年度の目標として、「生産緑地面積を44haにする。」と掲げましたが、課題・問題点として、「追加指定される面積より、農業従事者の死亡や故障等により解除される面積の方が多く、減少している。」と挙げられており、令和2年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としており

<p>番号 39 番号 45 番号 54 番号 57 番号 62 の一部</p>		<p>ます。</p> <p>番号 11 については、令和 2 年度の目標として、「学校給食への市内産農産物の利用率を 32%とする。」「市民が地場農産物入手できる機会を拡充する。」と掲げており、令和 2 年度までの目標に対する達成度」としては、「概ね達成している」と評価しておりますが、課題・問題点として、「採れたて野菜まちかど販売所の増設が進んでいない。」と挙げられております。</p> <p>番号 18 の駅北口土地区画整理事務所所管分については、令和 2 年度の目標として、「駅前広場や歩道、公園などの公共施設の整備率を 100%にする。」と掲げましたが、整備が完了しておらず、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としております。</p> <p>番号 25 については、令和 2 年度の目標として、「まちづくり条例施行規則で壁面緑化についても緑地の対象となるよう調査・検討を行う。」と掲げましたが、課題・問題点として「屋上・壁面緑化は、地上部の緑化に比べて維持管理が難しく、永続的な緑地としての脆弱性を抱える。」と挙げられており、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としております。</p> <p>番号 27 については、令和 2 年度の目標として、「温室効果ガスを平成 27 年度比で 5%の削減を達成することを目標とする。」と掲げましたが、温室効果ガスの排出量は増加しており、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としております。</p>
--	--	--

		<p>番号 29 については、令和 2 年度の目標として、「太陽光発電買取契約件数を 1,270 件、省エネルギー機器設置補助件数を 230 件にする。」と掲げましたが、補助制度は中止しており、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としております。</p> <p>番号 37 については、令和 2 年度の目標として、「市内でもレジ袋有料化や削減の取り組みを自主的に行っている店舗等が増えていることから、PR していく必要がある。」と掲げ、令和 2 年度においては、「法令の改正により 7 月 1 日から小売店に対しレジ袋の有料化が義務付けられ、広報 7 月号によりレジ袋有料化について周知を行った。」ことから、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成している」との評価としております。</p> <p>番号 39 については、令和 2 年度の目標として、「候補地の検討。」と掲げ、令和 2 年度においては、「焼却灰、ばいじんの安定的な搬出先となる処分場を確保できている。」ことから、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成している」との評価としております。</p> <p>番号 45 については、令和 2 年度の目標として、「計画的な舗装修繕計画により、ひび割れ率 35% 占有率を 0 にする。」と掲げましたが、課題・問題点として、「すべての騒音・振動対策を実施することは財政的に困難である。」と挙げられており、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成している」との評価としております。</p>
--	--	--

		<p>番号 54 については、「県等が発信する情報をホームページ等で発信する。」と掲げ、課題・問題点として、「化学物質の処理の方法や取扱について、周知していく必要があるが、専門性のある化学物質に関する知見が不足しており、県のデータを参考としている。」と挙げられているが、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成している」との評価としております。</p> <p>番号 57 については、令和 2 年度の目標として、「駅南口自転車駐車場と(仮称)北口立体自転車駐車場を有効活用し、定期利用待機者を 0 にする。」と掲げましたが、課題・問題点として、「予算が限られているので、待機者を 0 にするまで平置き箇所を増やす事ができない。」と挙げられており、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としております。</p> <p>番号 62 の職員課所管分については、令和 2 年度の目標として、「ごみ拾いボランティアの参加者を 50 人以上にする。」と掲げましたが、令和 2 年度においては、「ごみ拾いボランティアを実施し、職員 47 名が参加」であったことから、令和 2 年度までの目標に対する達成度は「達成していない」との評価としております。</p>
番号 14 等	教育委員会（生涯学習課）として、文化財の保護とともに、地域の自然環境、自然史など、総合的な維持、利用が大切。	湧水や地形・景観などの天然記念物の調査と保全、利用を検討してまいります。
番号 20	わくわくパークは、使いやすく、利用しにくい。維持管理方法の改善を要す。	わくわくパークは、埼玉県で管理しており、地域住民や市民団体等との協議により、利用方法が決められた経緯があり、

		ご理解をお願いします。
望ましい 姿勢2 方針1	温暖化防止のみならず、温暖化に伴う災害に対する施策を盛り込む必要がある。都市水害の低減に寄与する緑地化や裸地の削減、災害時の湧水・井戸水の利用の促進なども含む。	第3次和光市環境基本計画では、適応策として自然災害分野を掲げており、今後はこれに基づいて取り組んでいくこととしております。
全体	自然環境維持（緑地保全）において、環境上重要な私有緑地の公有地化あるいはそれに準ずる持続可能な緑地維持が極めて重要であり、そのための財源確保（トラスト制度や、環境に関わる国税や県税の利用）、他自治体との連携、地権者の理解増進、相続税対策（物納を可能にする、税の軽減など）を総合的に推進する必要がある。総合性の重視から、細分化された「実行計画実施」ではなく、特化した位置づけが必要と考える。	全体を網羅、特化のいずれも一長一短があり、参考意見として受け止めさせていただきます。
全体	第2次和光市環境基本計画実行計画に対する評価について、その実施機関である市の環境に対する真摯な取り組みが評価されていると思う。しかしながら、和光市の環境の変化は、他市に比べると急激であり、とてもこの環境基本計画実行計画では変化にたいし、対応が難しいのではないかと思う。 第2次環境基本計画の実施中にも、和光の特徴の湧水緑地について、数か所の特徴的な自然湧水環境が失われ、二度と戻すことが出来ません。第2次環境基本計画の施策が実行され、その取り組みが評価されているにもかかわらず、実情では環境が良い方向で保たれているとは考えにくいと思う。このような実情を踏まえて、第3次環境基本計画実施計画に反映	第2次和光市環境基本計画実行計画【改訂版】の全体の評価の意見として受け止めさせていただきます。

	<p>させ、真に和光の環境の特徴を活用し、守り、伝え、残していくことが出来るように施策を盛り込むことが重要であると思う。</p>	
その他	<p>午王山緑地の利用の促進。これまで立ち入りが制限されているが、急斜面を迂回するような歩道（現在もある）などが利用でき、市民が利用できるようにする必要あり。</p>	<p>午王山緑地は、土砂災害特別警戒区域に指定されている緑地です。がけ崩れの危険性があるため、年1回の公開としています。</p>
その他	<p>外環上部丸山台広場については、市民に状況を伝え、利用しやすくする。ほとんど市民に状況が伝わっていない。市の一等地ともいえる場所であるから、「セントラルパーク化」などの立案を望む。</p>	<p>当該地については様々な視点から検討しておりますので、利活用の参考とさせていただきます。</p>